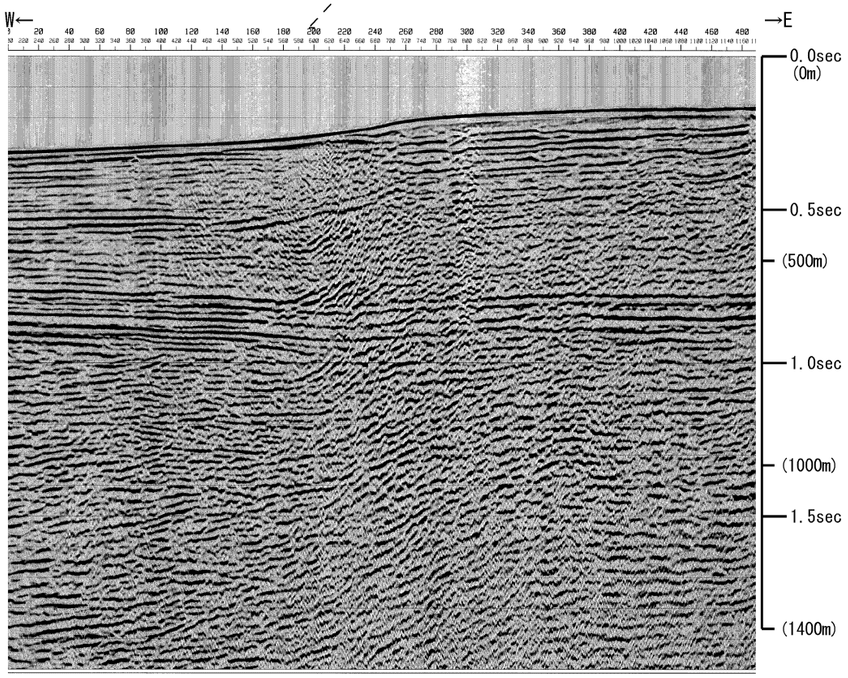
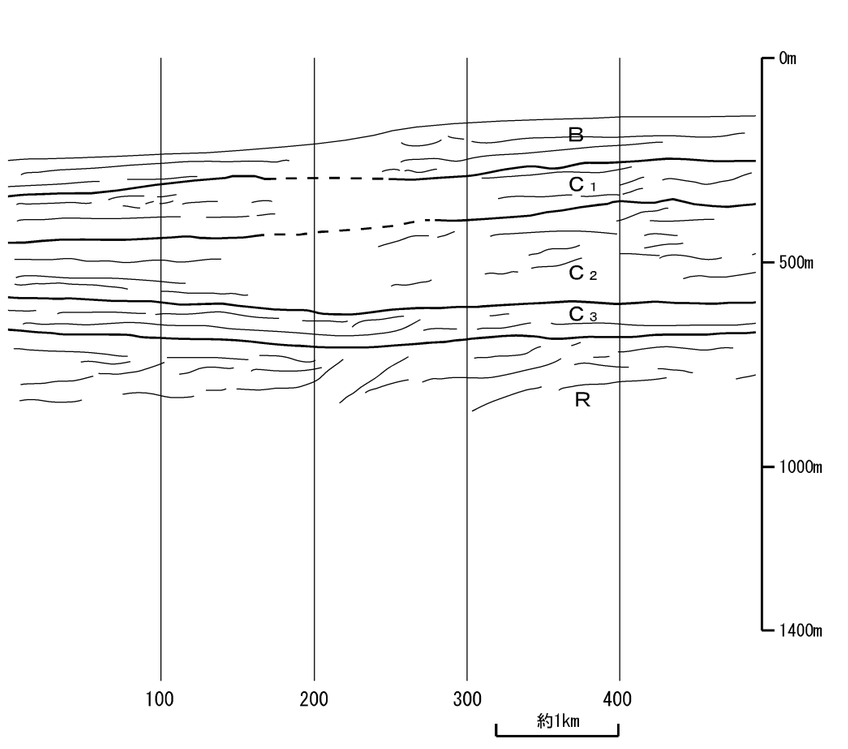
Line6

福井県(1997)
エアガン・マルチ



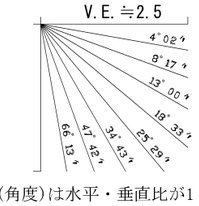


凡　例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 / 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部 / 基部の延長位置	断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A	A層　完新統
B	B層　上部更新統
C (C1 C2 C3 C4)	C層　最上部鮮新統～中部更新統
D	D層　下部～上部鮮新統
R	R層　先鮮新統～最下部鮮新統
	断層
	推定断層
	地層境界
	推定地層境界



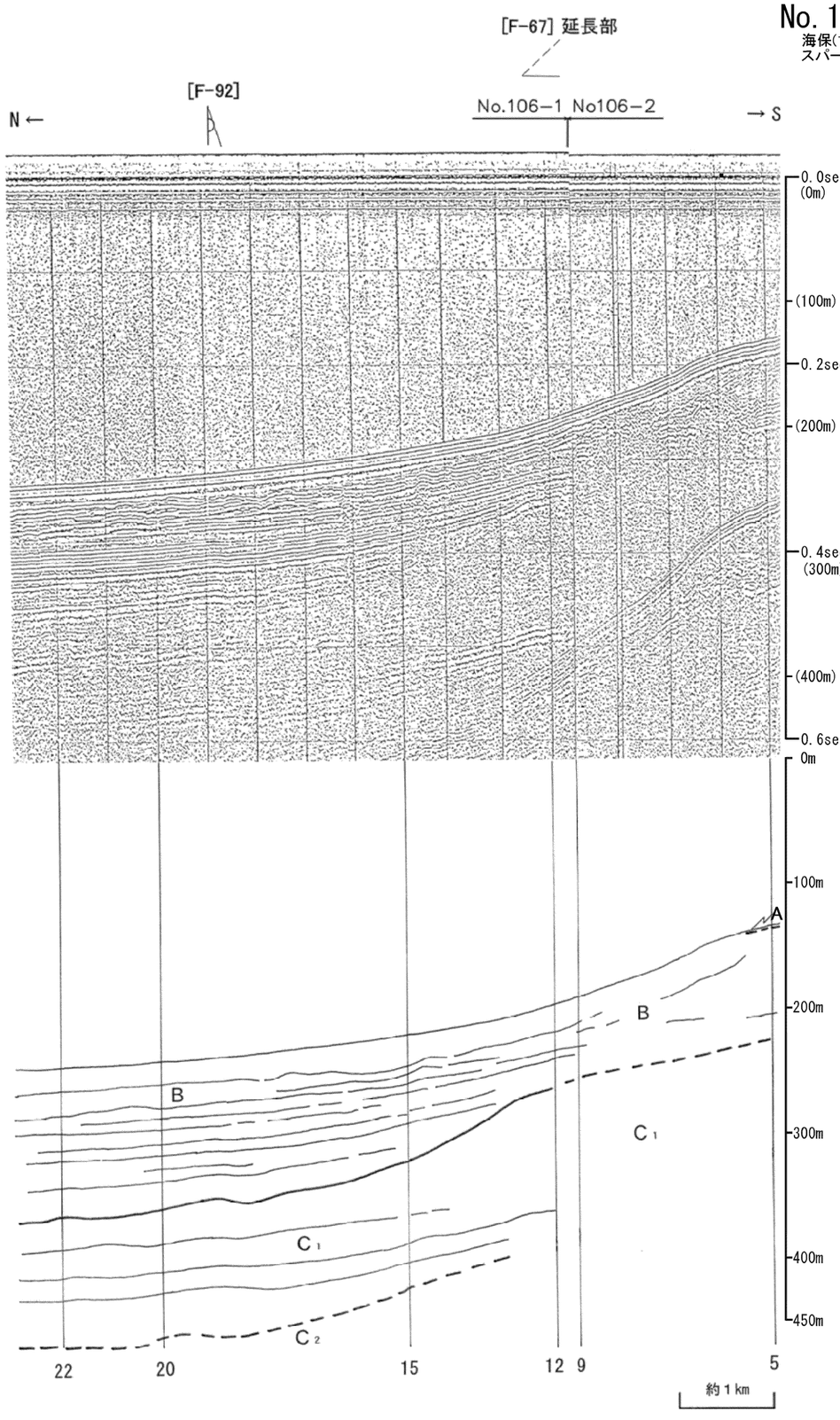
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

音波探査記録は、福井県(1997)「柳ヶ瀬断層帯（柳ヶ瀬断層、山中断層、甲楽城断層）に関する調査成果報告書」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

第1.2.3.1.23図(1)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（Line6）

No. 106
海保(1980)
スパーカー



音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

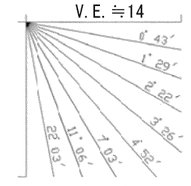
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

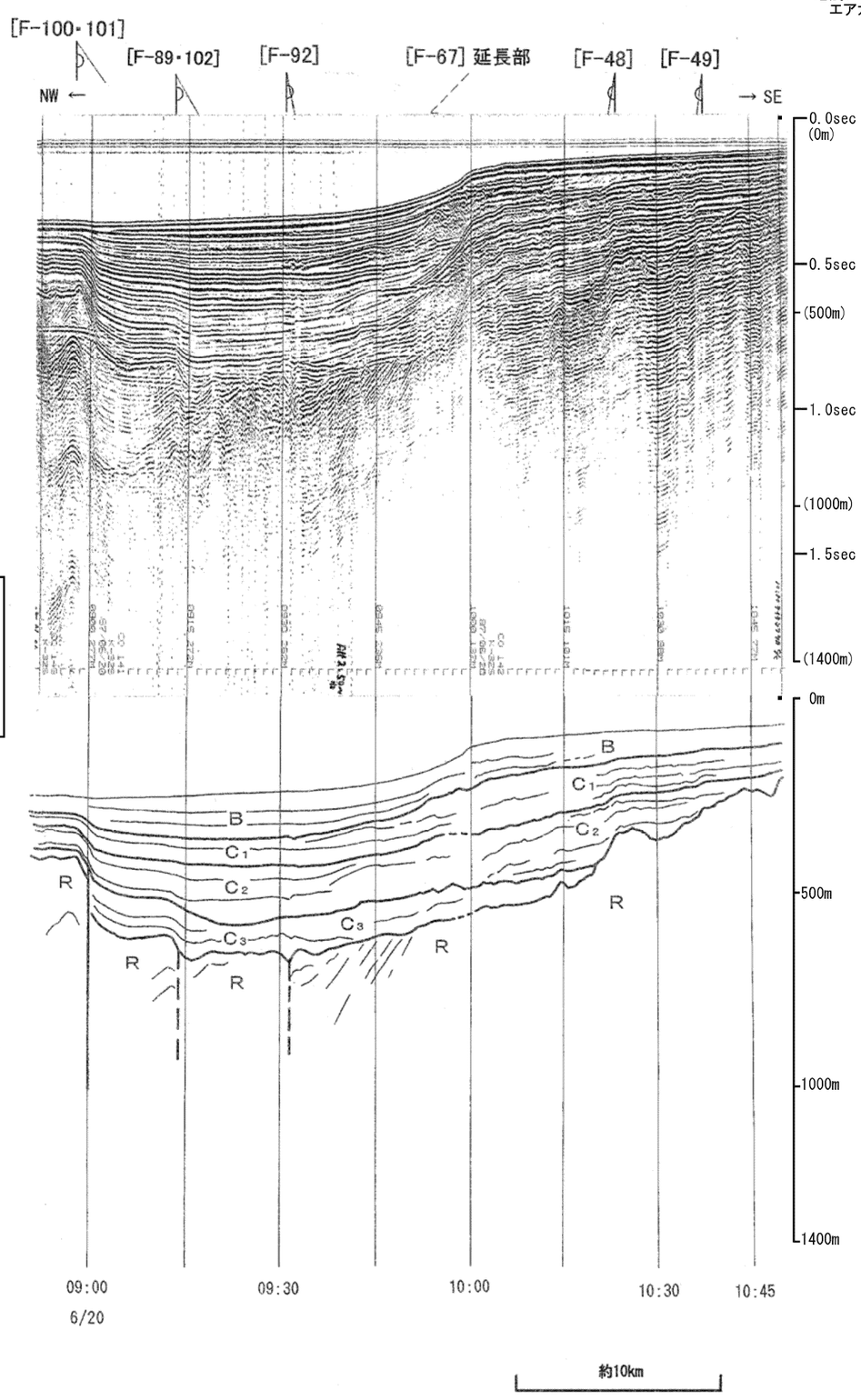


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(2)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（No.106-1,2）

K-32
地調(2000)
エアガン



音波探査記録は、地質調査所（現産業技術総合研究所）の「ゲンタツ瀬海底地質図」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 / 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 / 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

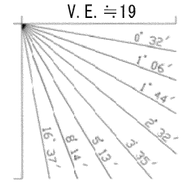
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

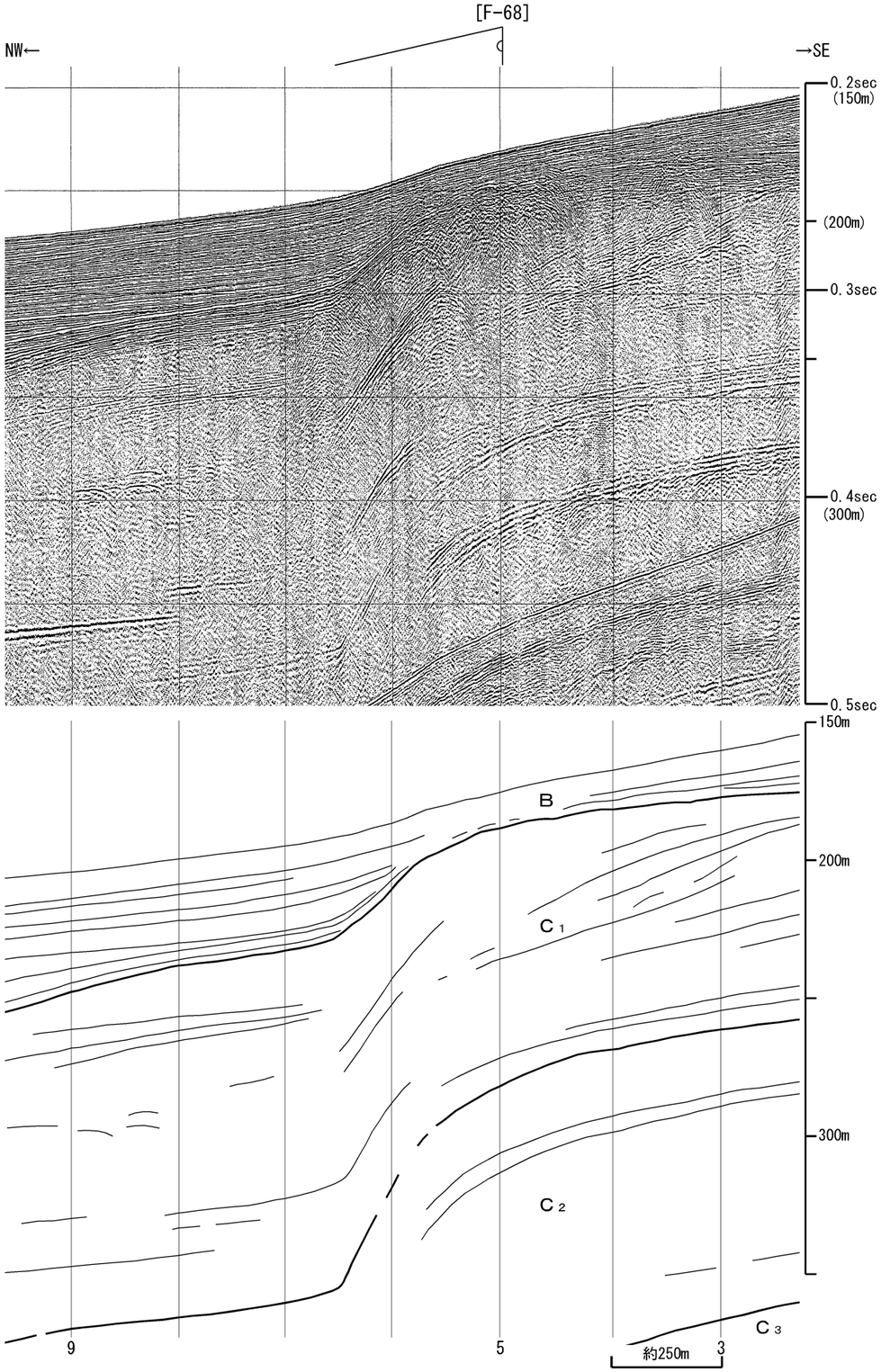


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(3)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（K-32）

NCGM2
日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

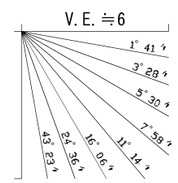
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

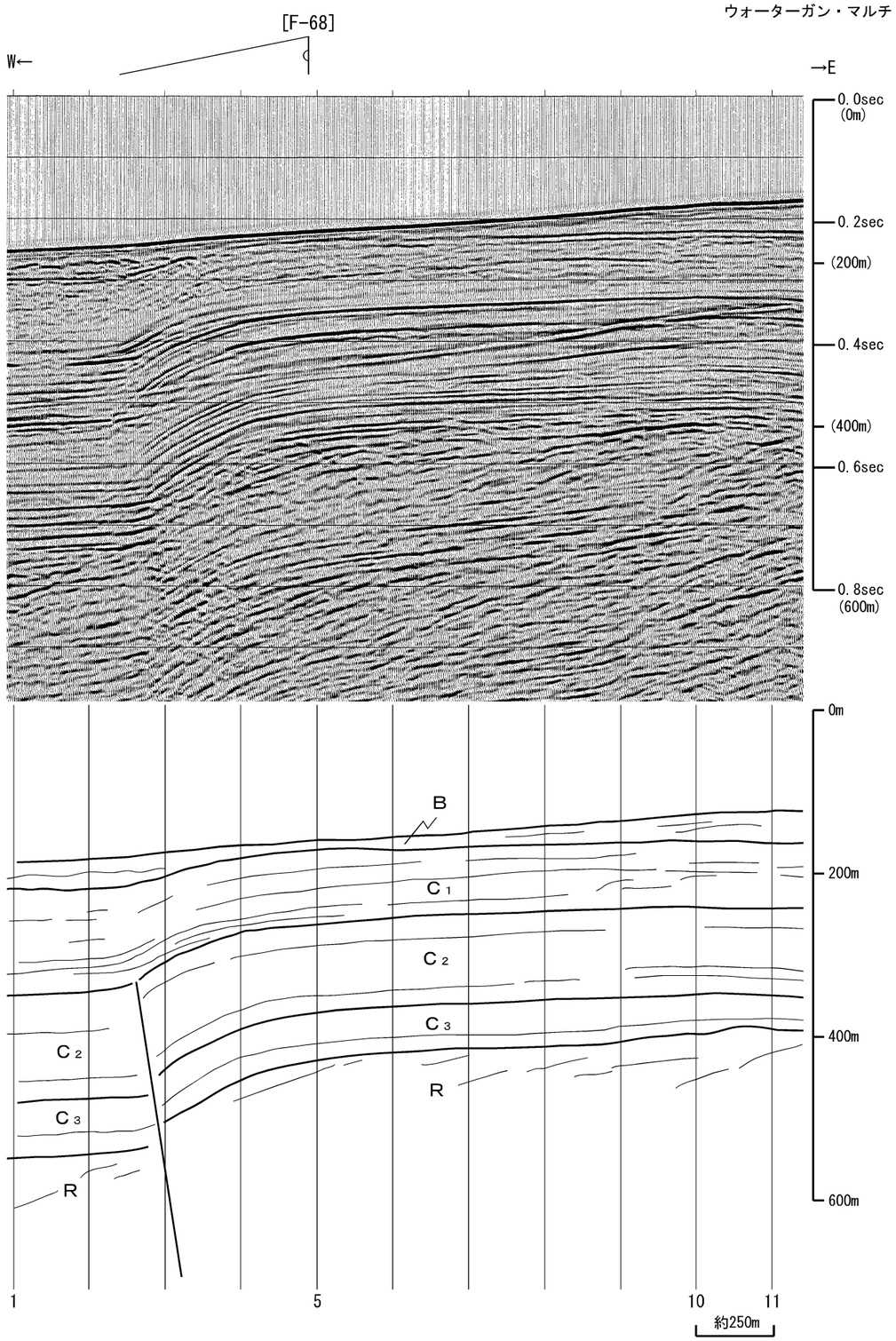


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(4)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NCGM2）

NCWM4
日本原電2005
ウォーターガン・マルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

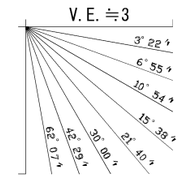
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

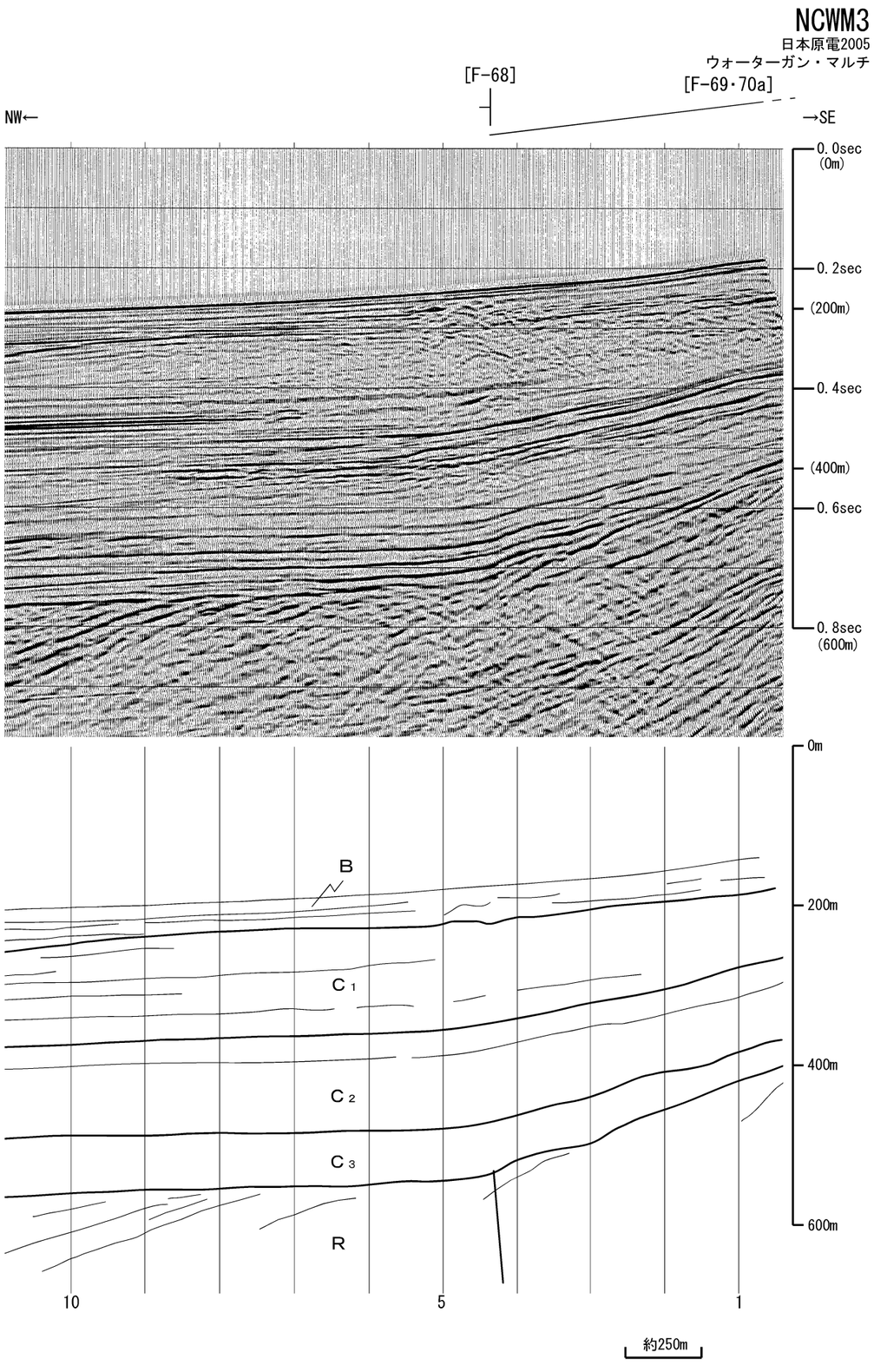
推定地層境界



数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(5)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NCWM4）



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

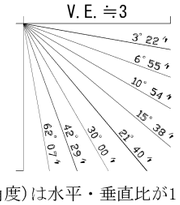
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

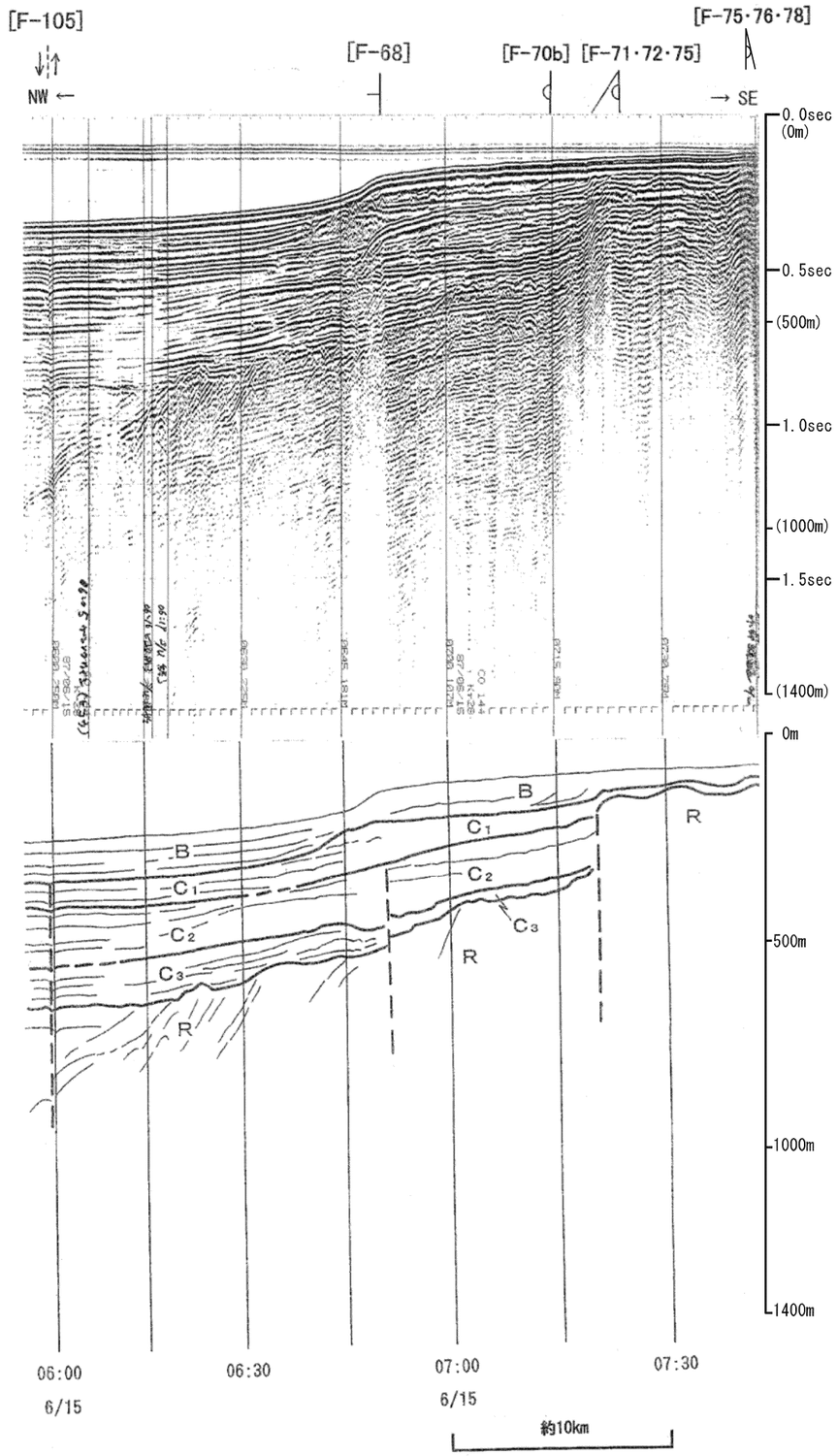


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(6)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NCWM3）

K-28
地調(2000)
エアガン



音波探査記録は、地質調査所（現産業技術総合研究所）の「ゲンタツ瀬海底地質図」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

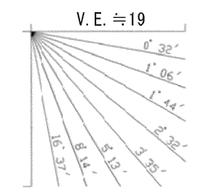
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



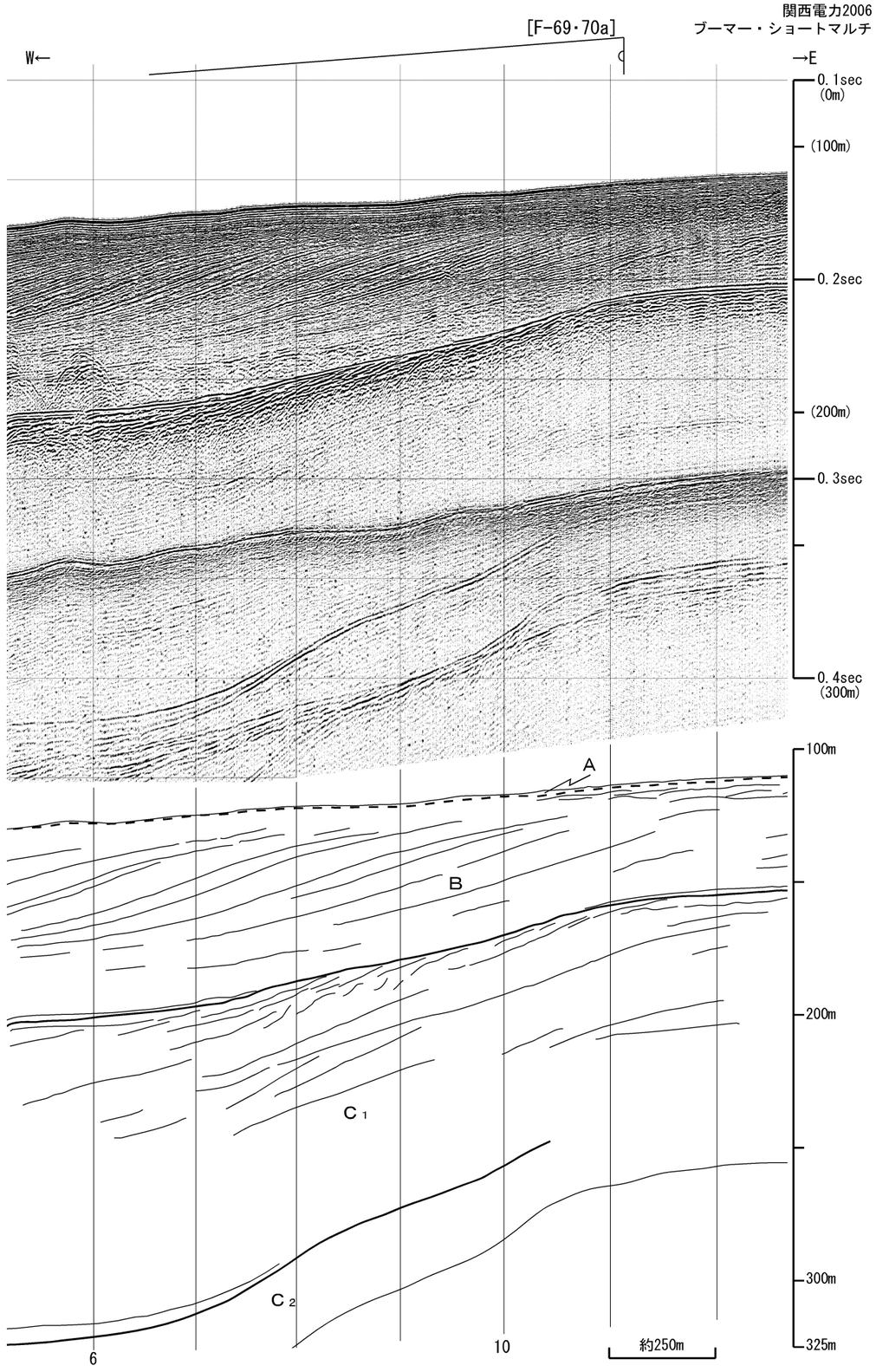
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(7)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（K-28）

No. 26-2G

関西電力2006
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21]　断層及び断層番号

[F-2]　撓曲及び撓曲番号

基部／頂部　変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部／基部の延長位置　断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C（C 1, C 2, C 3, C 4）　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

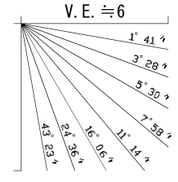
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

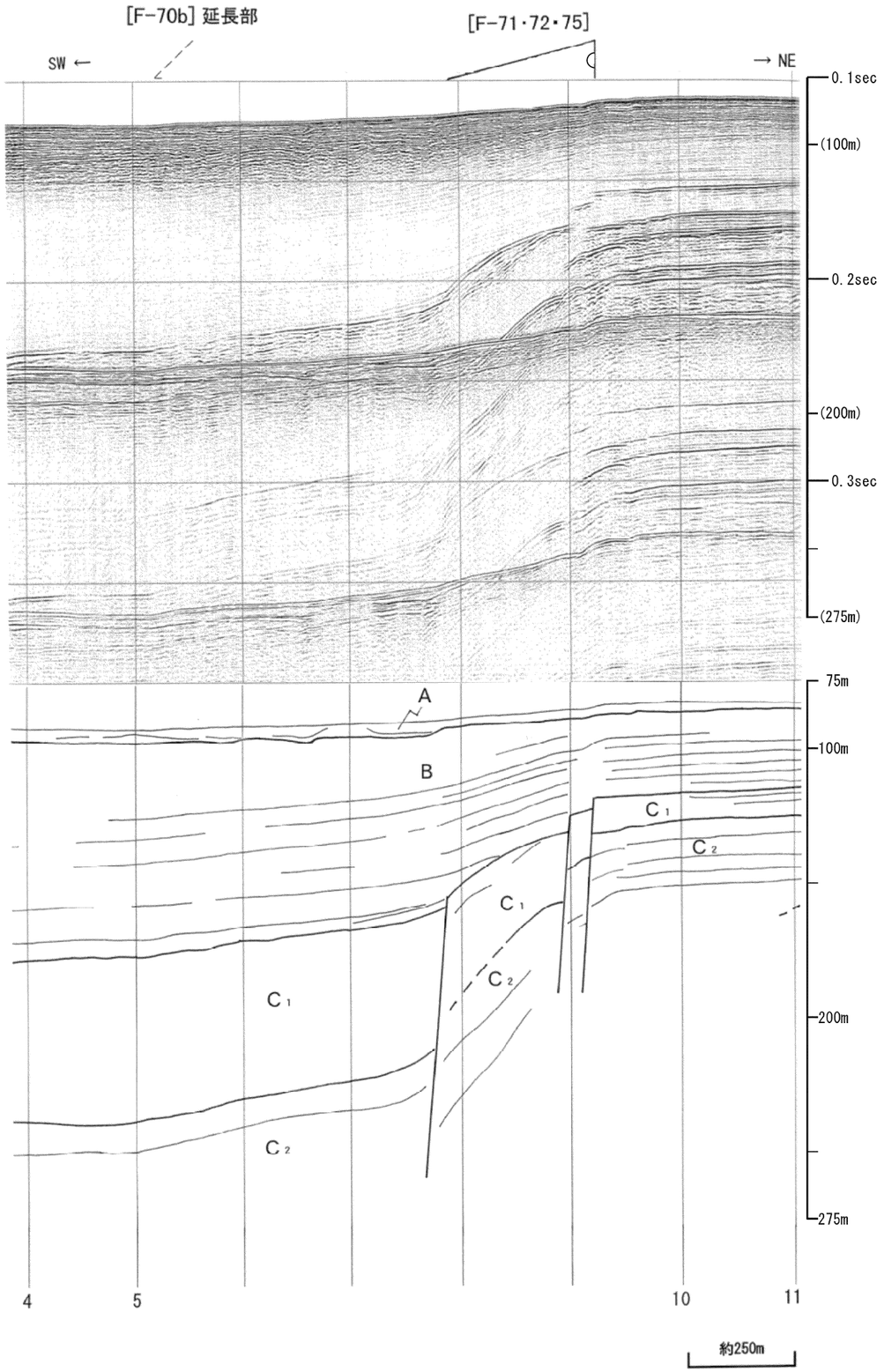


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(8)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（No.26-2G）

NXGM2-4
日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 / 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 / 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

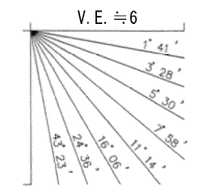
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

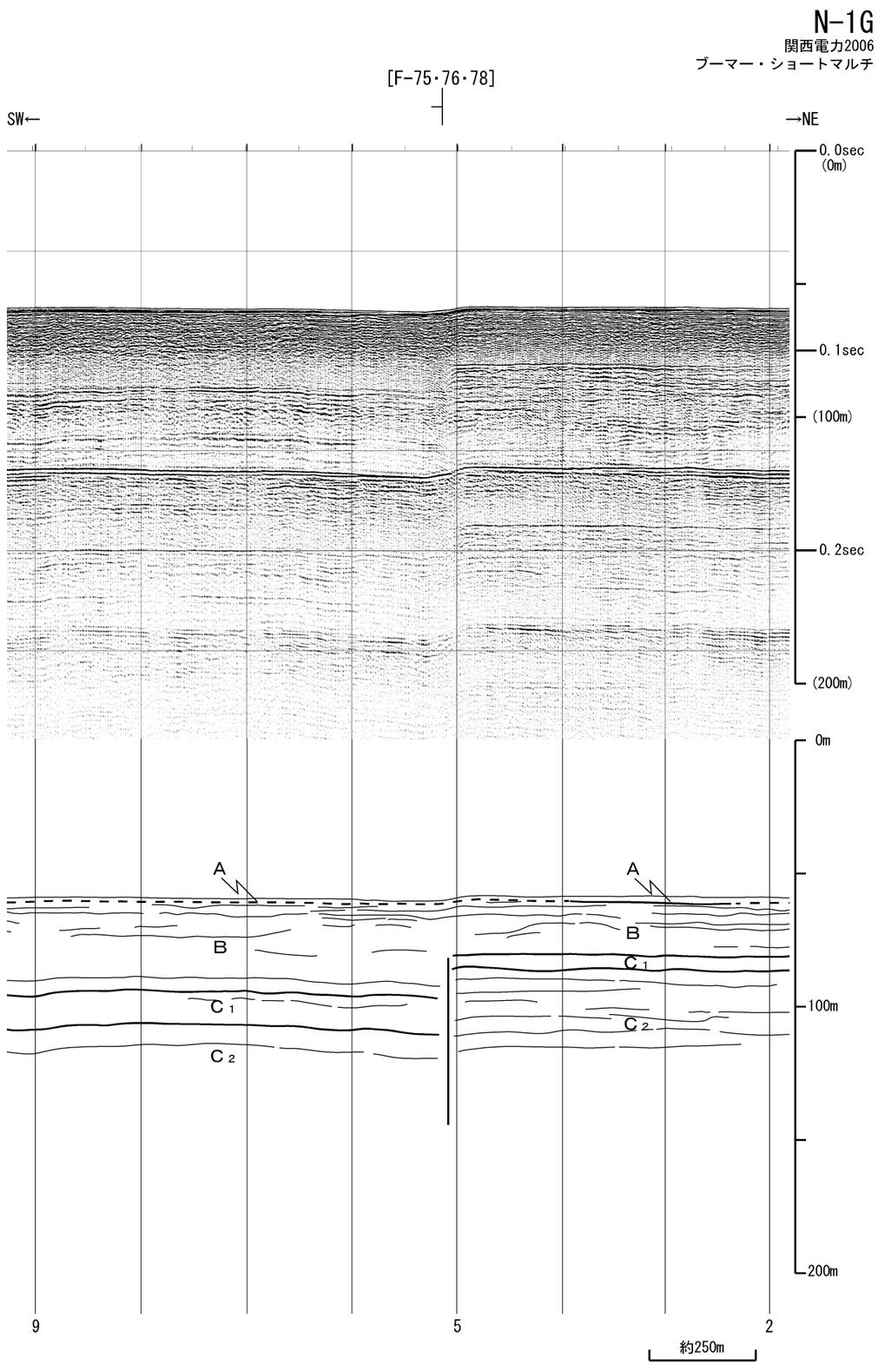
推定地層境界



数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(9)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NXGM2-4）



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部／頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 ／ 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

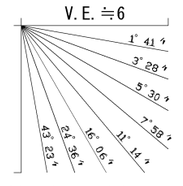
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

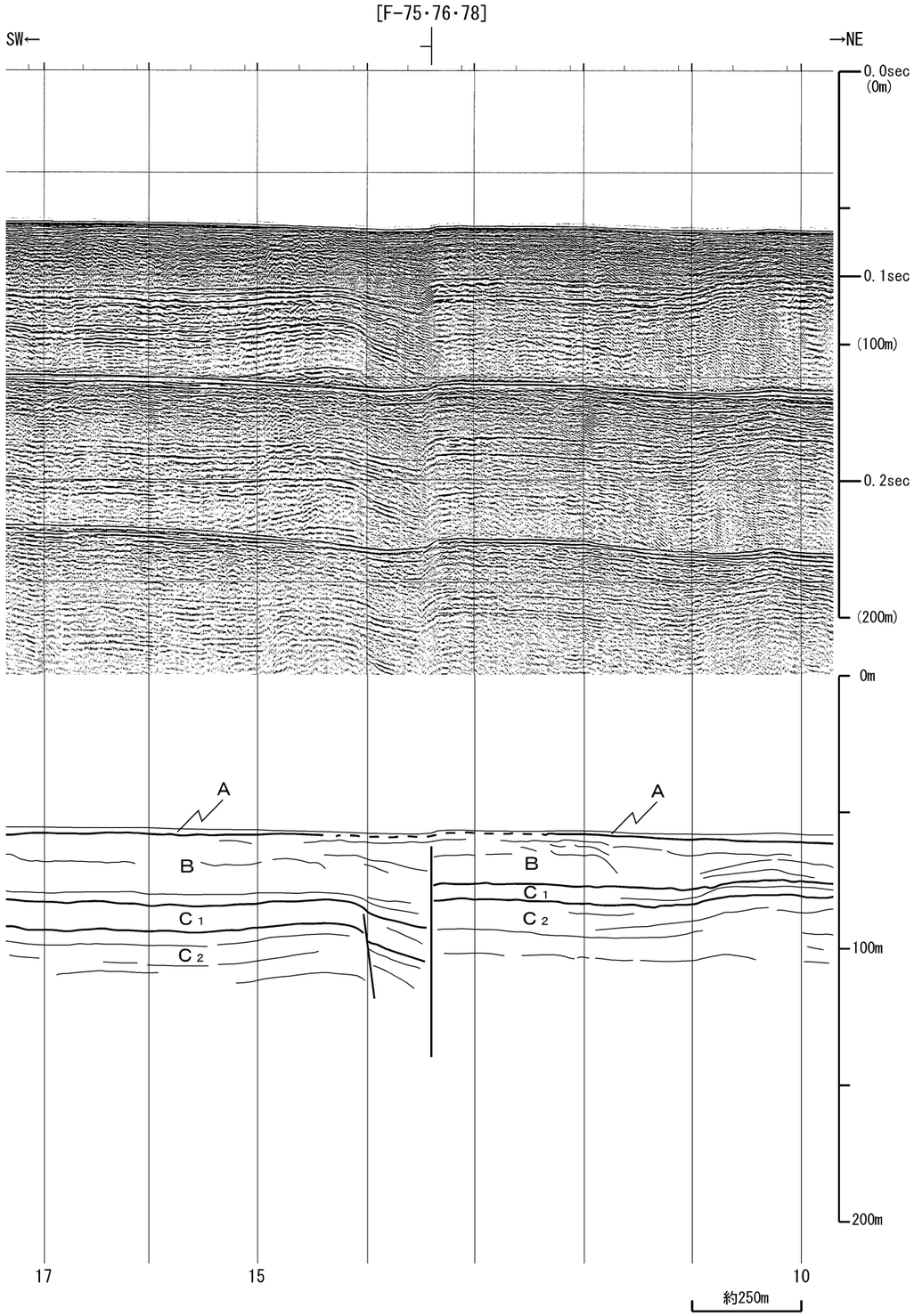


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(10)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（N-1G）

NDGM8
日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

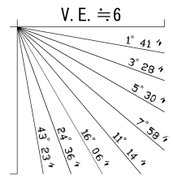
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



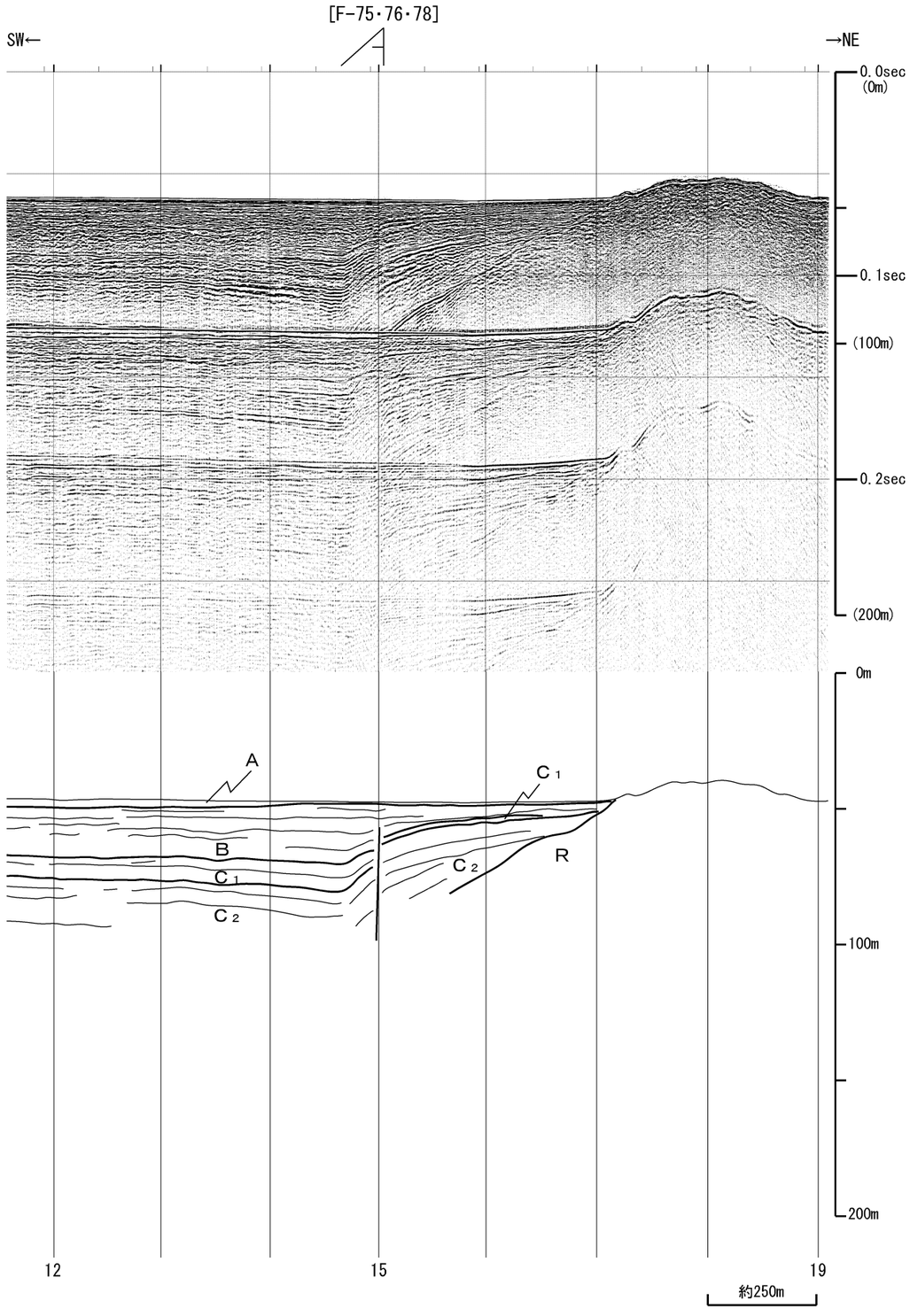
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(11)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NDGM8）

N-9G

関西電力2006
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21]　断層及び断層番号

[F-2]　撓曲及び撓曲番号

基部／頂部　変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部　断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

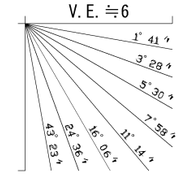
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



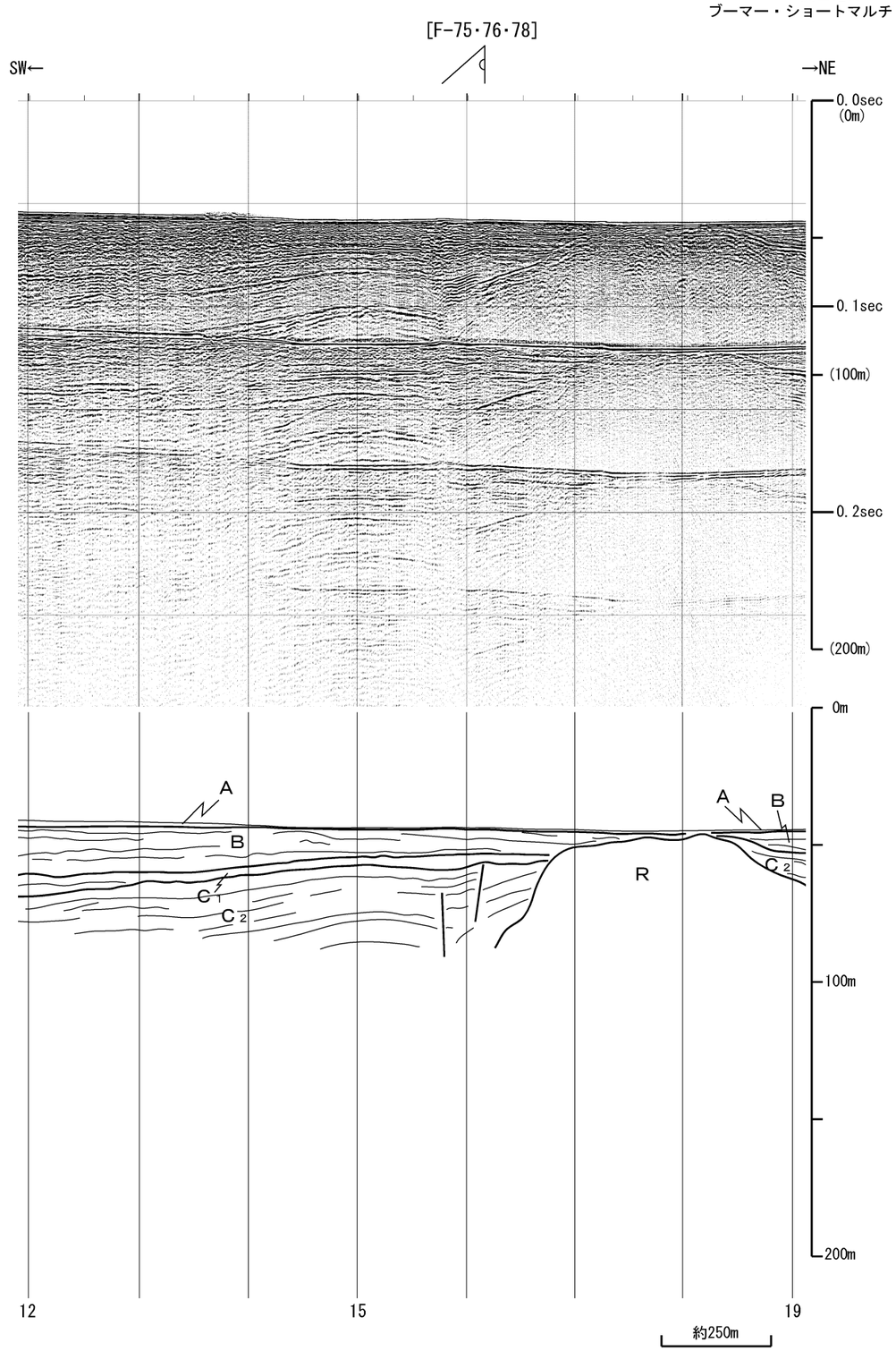
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(12)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（N-9G）

N-10G

関西電力2006
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21]　断層及び断層番号

[F-2]　撓曲及び撓曲番号

基部／頂部　変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部
基部の延長位置　断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

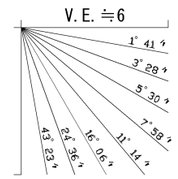
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



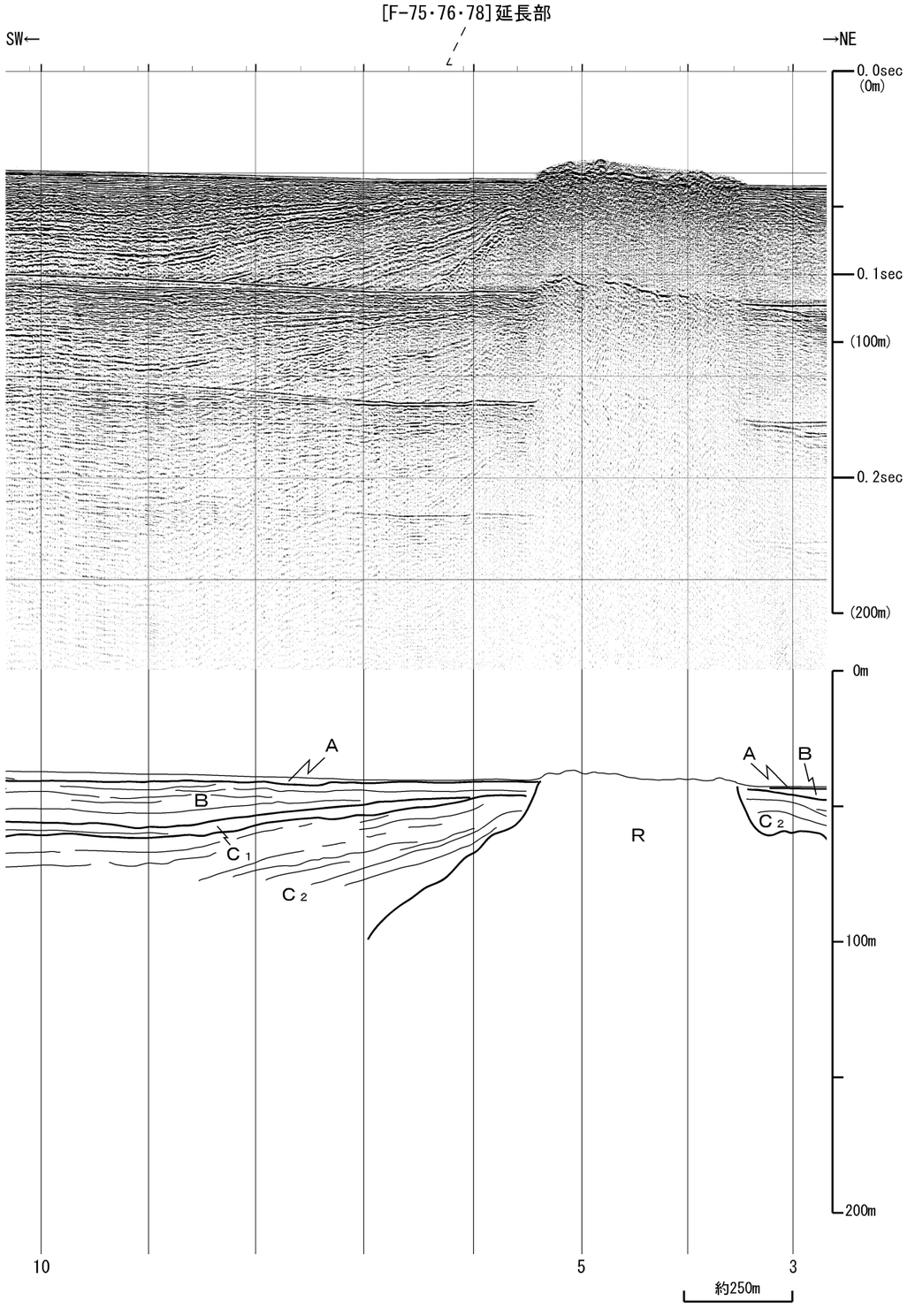
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(13)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（N-10G）

N-11G

関西電力2006
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21]　断層及び断層番号

[F-2]　撓曲及び撓曲番号

基部／頂部　変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部　断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

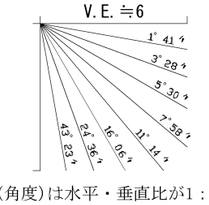
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



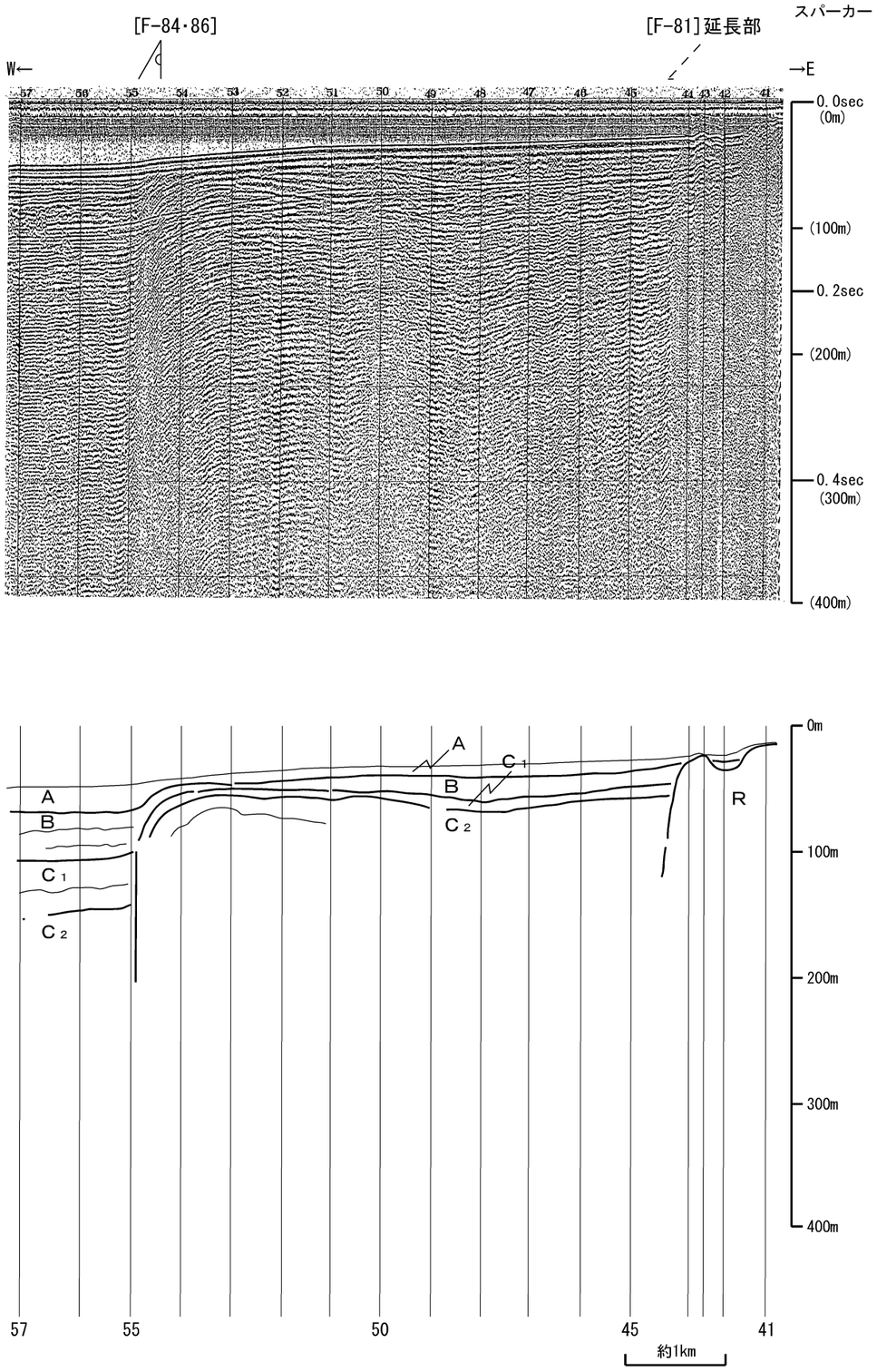
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(14)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（N-11G）

E-4

動力炉・核燃料開発事業団1979
スパーカー

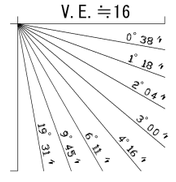


凡　例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 / 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部 / 基部の延長位置	断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A	A層　完新統
B	B層　上部更新統
C1 C2 C3 C4	C層　最上部鮮新統～中部更新統
D	D層　下部～上部鮮新統
R	R層　先鮮新統～最下部鮮新統
	断層
	推定断層
	地層境界
	推定地層境界

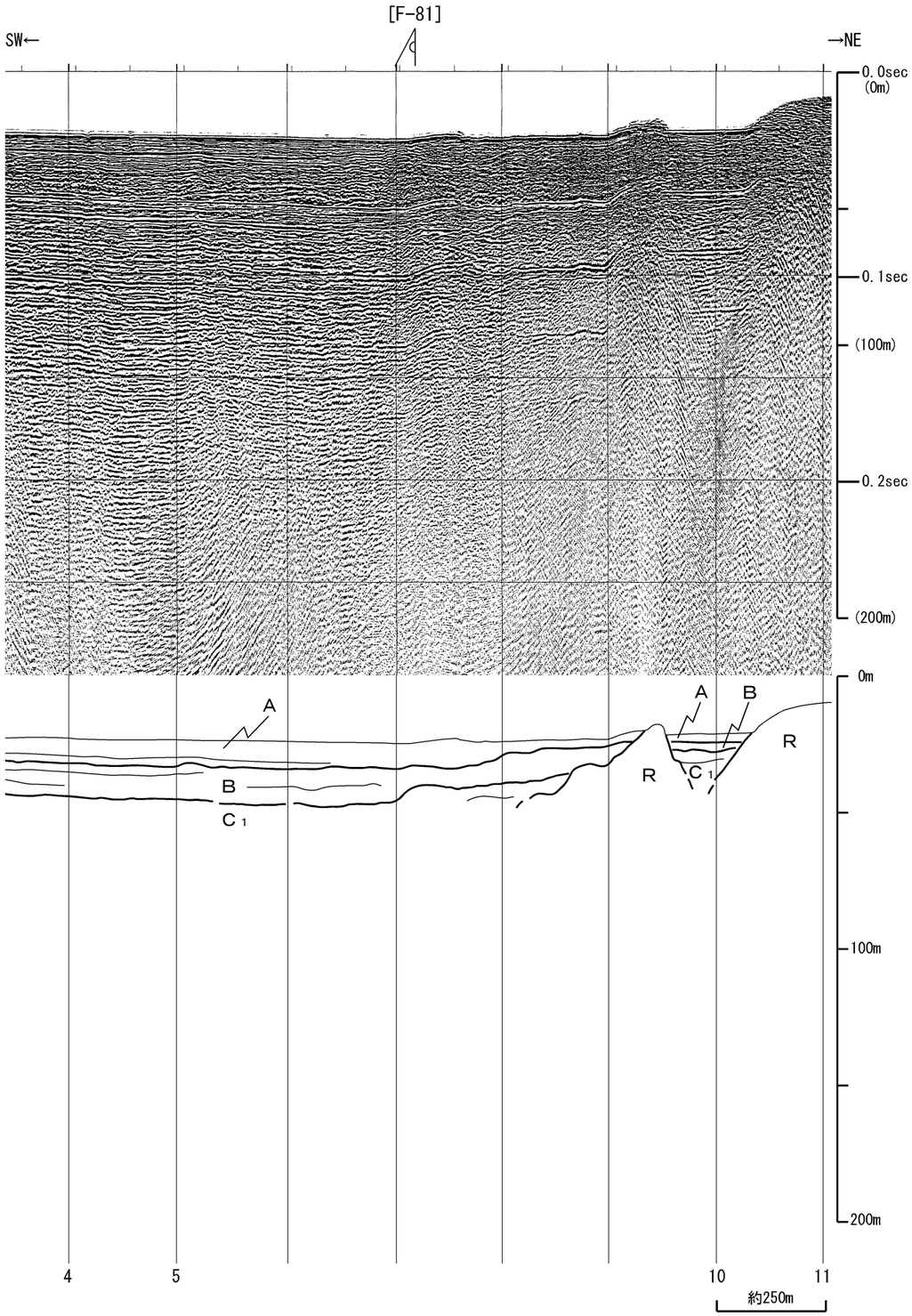


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(15)　野坂断層，Ｂ断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（E-4）

NDGM13
日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置

基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

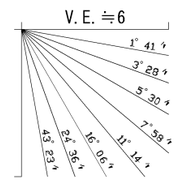
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

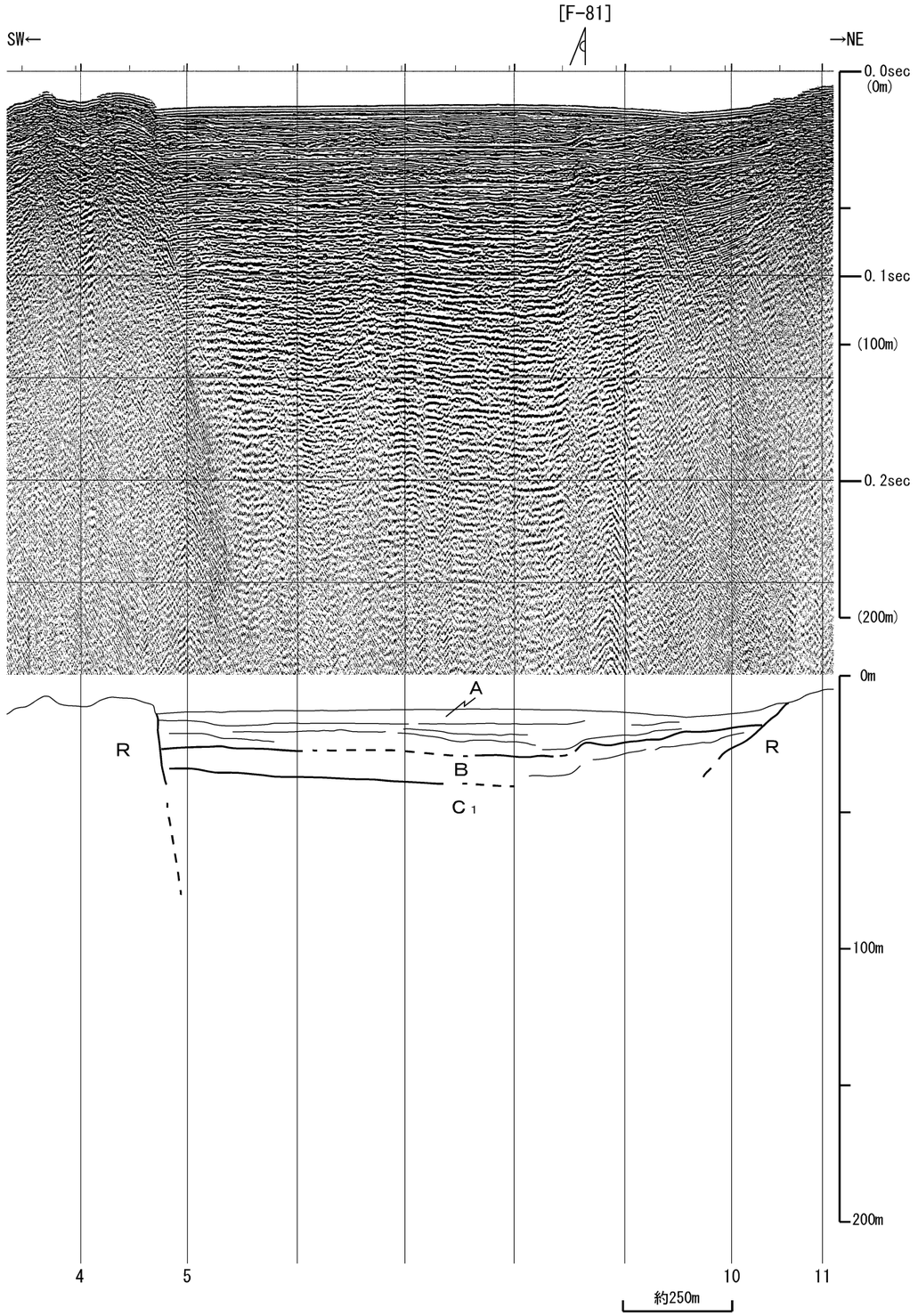


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.23図(16)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NDGM13）

NDGM14
日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

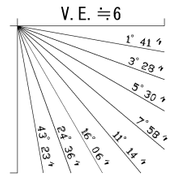
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

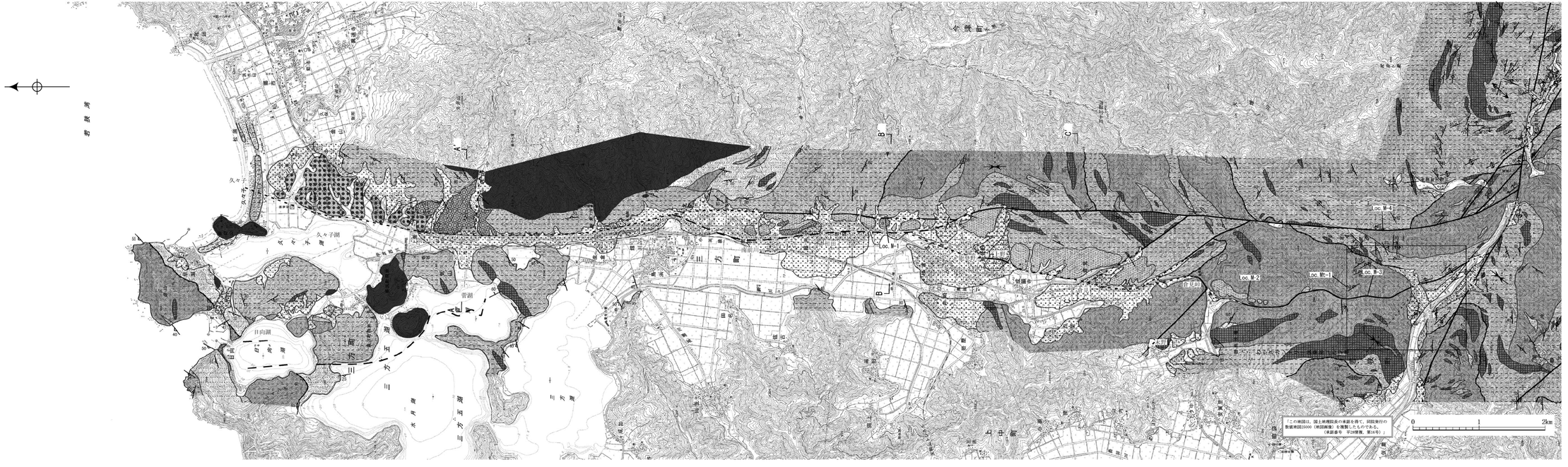
推定地層境界



数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

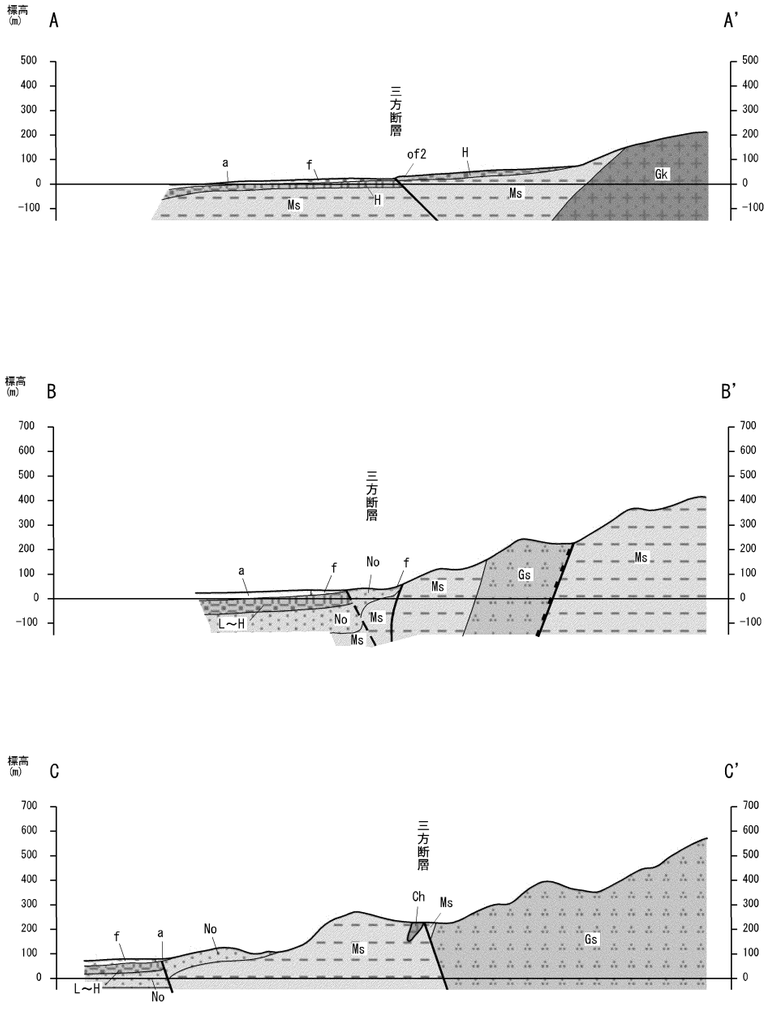
第1.2.3.1.23図(17)　野坂断層，B断層，大陸棚外縁断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NDGM14）

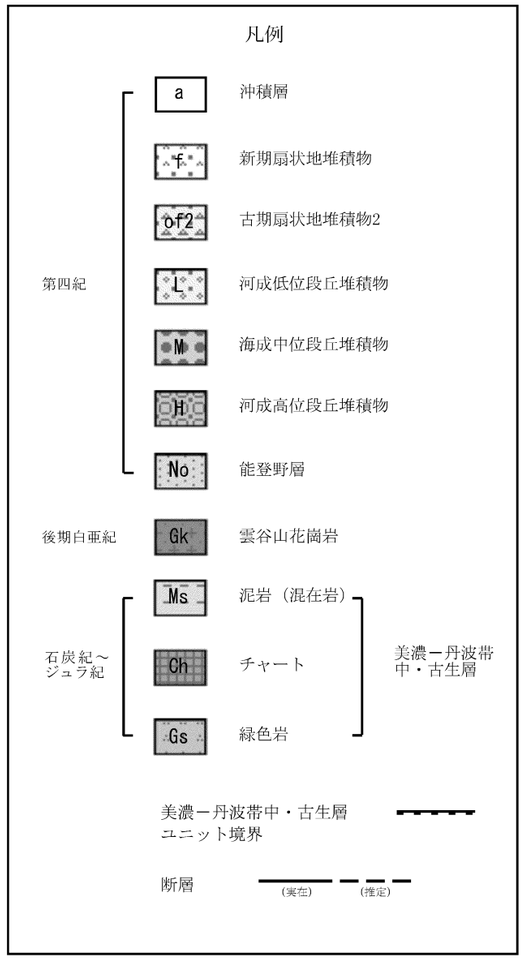


凡例

- 第四紀
  - a　沖積層
  - 砂丘砂層
  - 新期扇状地堆積物
  - 古期扇状地堆積物2
  - 古期扇状地堆積物1
  - 河成低位段丘堆積物
  - 海成中位段丘堆積物
  - 河成高位段丘堆積物
- Ng　鷹巣溶岩
- 後期白亜紀　雲谷山花崗岩
- 手取層群
  - Mc　泥岩（凝灰岩）
  - Ss　砂岩優勢部
  - Ch　チャート
  - Ash　石灰岩
  - Gn　緑色岩
- 古生層
- 地層面の走向・傾斜
- 劈開面の走向・傾斜
- 断層面の走向・傾斜
- 美濃ー丹波帯中・古生層ユニット境界
- 断層（確実）（推定）（伏在）
- アンチフォーム
- シンフォーム
- 地質断面図位置

第1.2.3.1.24図　三方断層周辺陸域の地質図





第1.2.3.1.25図　三方断層周辺陸域の地質断面図

凡　例

F-0　断層及び断層名
（後期更新世以降の活動を考慮する断層及び撓曲）

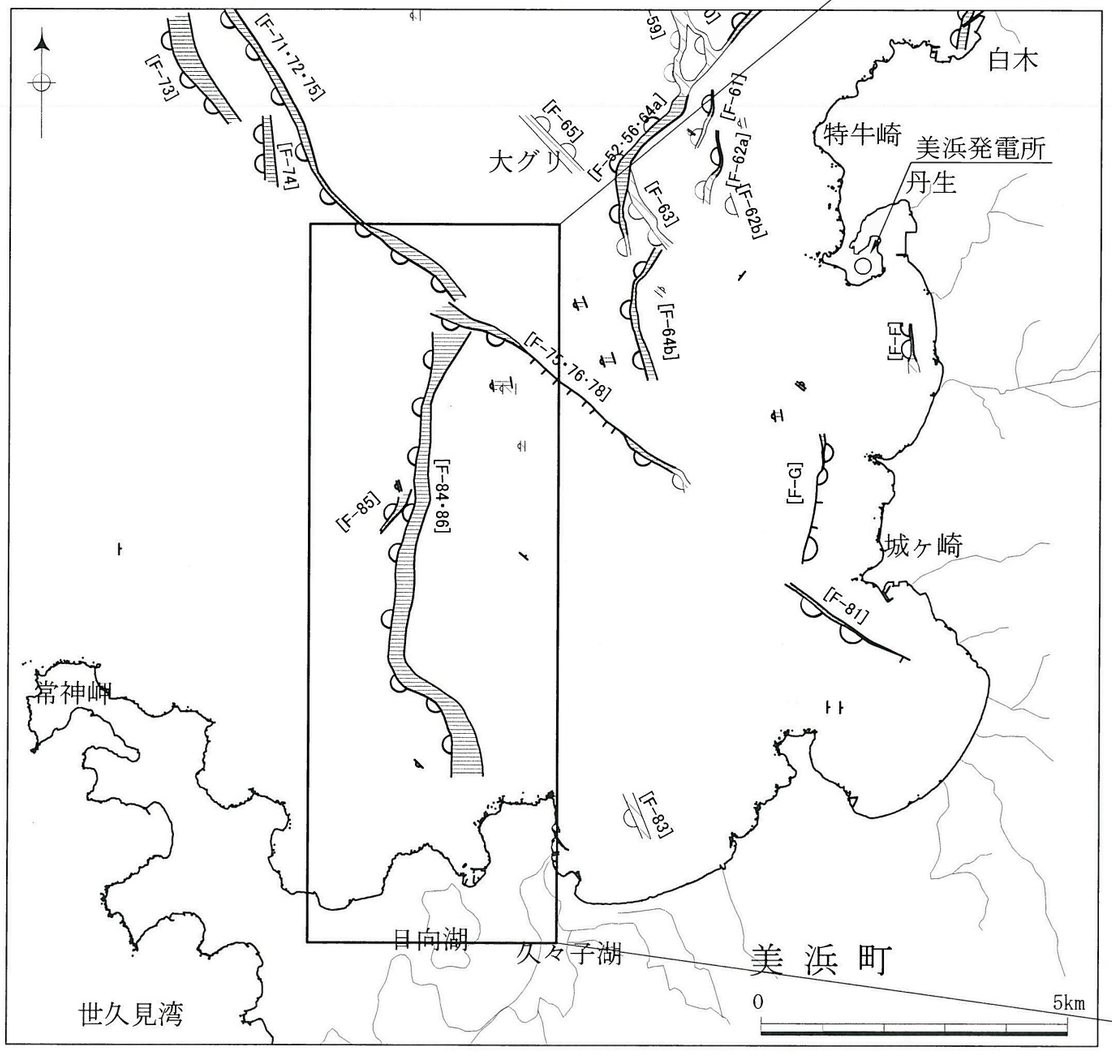
F-29　断層及び断層名
（後期更新世以降の活動が認められない断層及び撓曲）

連続性のない断層
（後期更新世以降の活動の可能性がある断層及び撓曲）

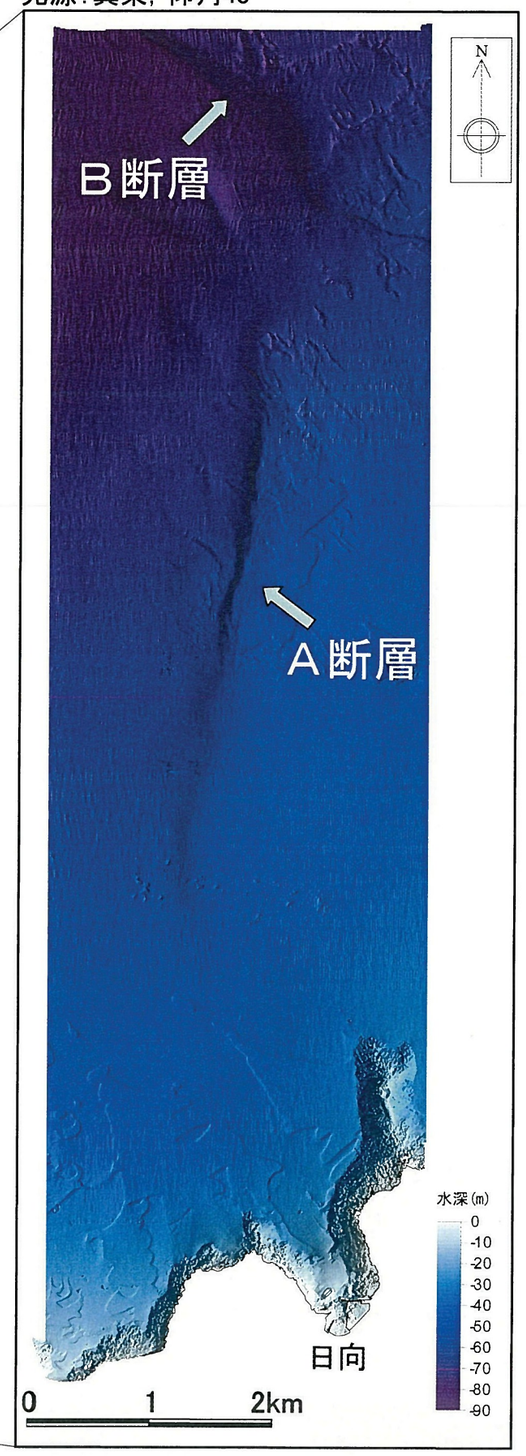
連続性のない断層
（後期更新世以降の活動が認められない断層及び撓曲）

基盤 / 頂部　変形の及んでいる範囲

＊　本調査ではB／C面以上に断層が認められず，撓み構造を示すものを撓曲として表示した。



高さ強調：15倍
光源：真東，仰角40°



第1.2.3.1.26図　三方断層（海域）周辺の海底地形調査結果